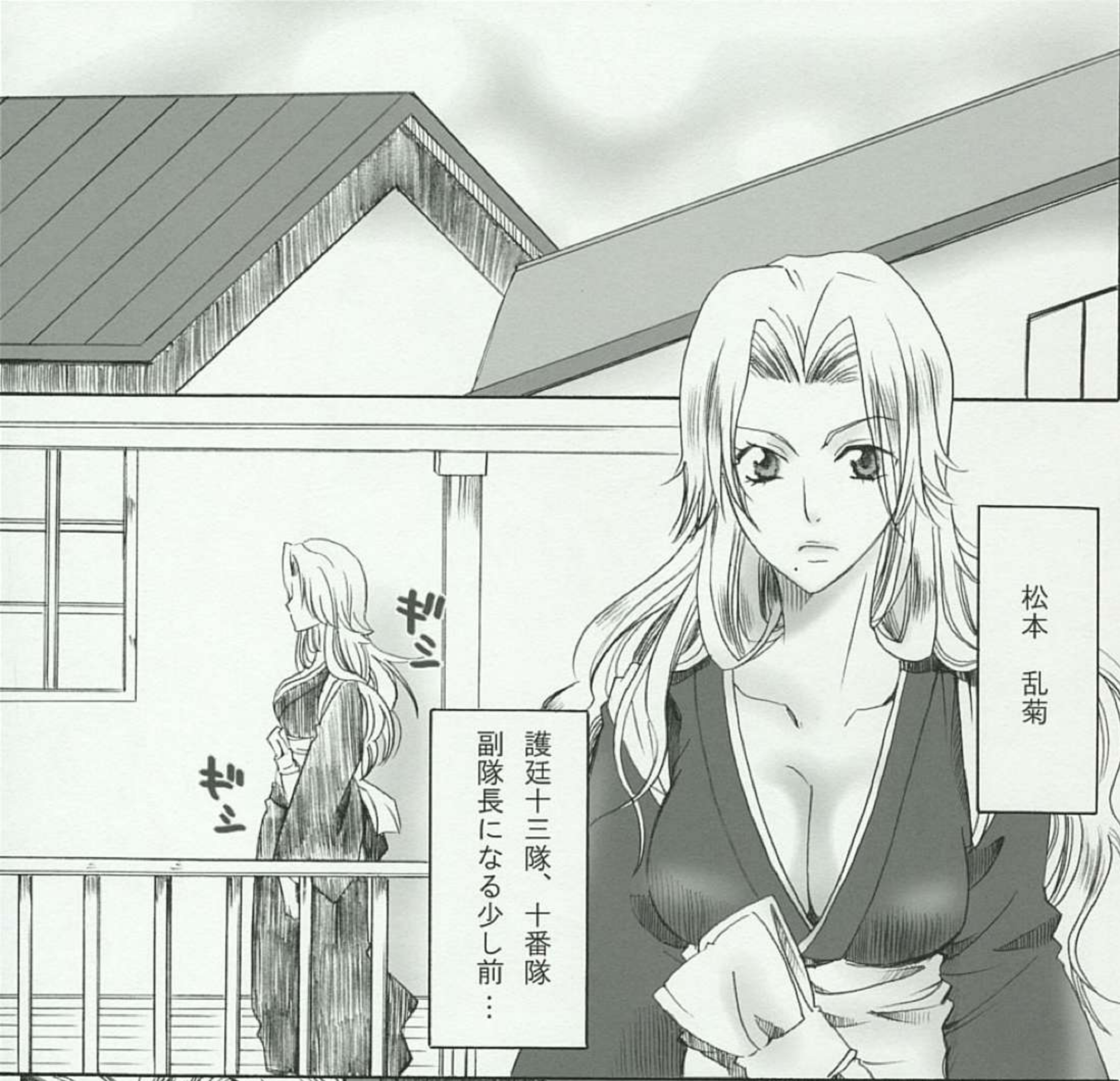




黒蝶乱舞

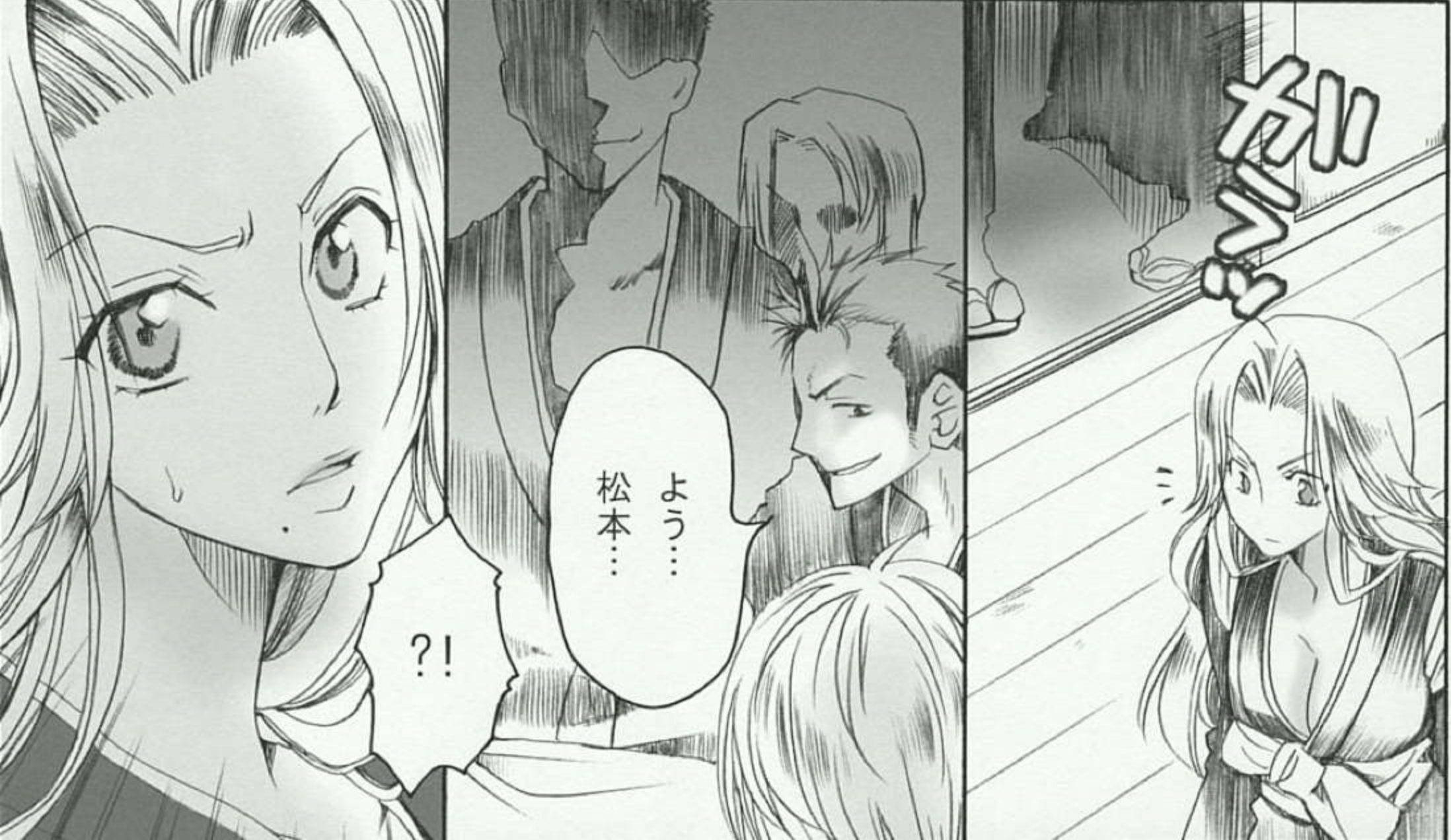
KOKUCHO RANBU

●成人向●



松本 乱菊

護廷十三隊、十番隊
副隊長になる少し前：



?!

よう…
松本…

カシ



なっ……やめっ……!

こっちに来いっ

ちよっ……

ぐら



まじっ……

おー
やっぱでけえなー

たっん

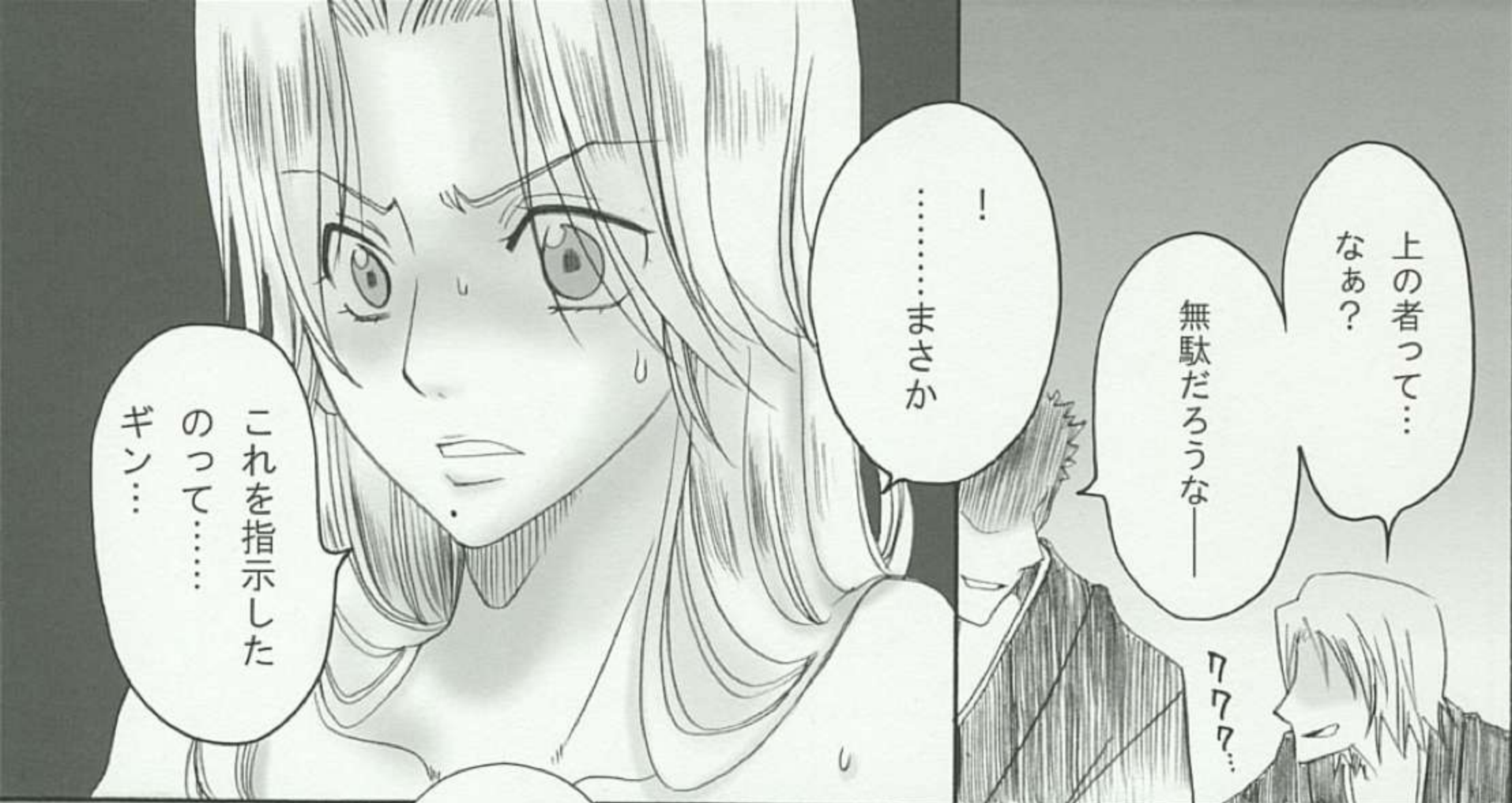
……いい加減に……

上の者に
言いつけるわよ!

しなさいっ

ん

ケル……



上の者って…
なあ？

無駄だろうな—

ワワワ…

！
……まさか

これを指示した
のって……
ギン…



ククク…

『溜まってるなら
今のうちに松本^{あいっ}を
使え』ってな

そんな…！



ホラ
口開けるよ
歯あ立てたら
殴るからな

ひっ…

う…くっ…

こんな奴らから
逃げるのなんて
訳ないわ……でも

一体…

何を考えているの…？

お

んっ…

気持ち悪…

こんなの

そうそう
その調子

…っ

早く終わらせ…



ちっ…！

んんん!!!

…っ

カッ
パッ

カッ
パッ

カッ
パッ

カッ
パッ

ホラホラ 自分だけ
感じてねえで

舌ももっと
使えって

ふっ...

私の身体まで
熱を帯びて...

あ...

んぐっ...

ビク
ビク

駄目だわ...

体中に

生温かい感触...

んっ!

アッ
アッ

アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ

あっ

あっ

アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

あッ
あッ

「のちのち...」

ふん
ふん
ふん

おっ...
松本さんも本性
出てきたな

ちがつ...私はただっ
...早く終わらせ...

...次は誰?
早くして...

素直な女は
好きだぜ

クル
クル

ん...!

ホラ これ
欲しいんだよな?

...っ
ちや...

んんん

んんん

んんんんん



お——
スムーズに
入ったなあ……
ㄥㄥㄥㄥ

はぁ
おん
はぁ
はぁ

はぁ
はぁ
はぁ

あ

あっ

ホラ
ホラ

ほわ
ほわ

ほわ
ほわ

いっ
ちや

ほわ
ほわ

あ……

ほわ
ほわ

ほわ
ほわ

……



ひゃ……!

おっ……

おっ……

おっ……? やっぱ
これもイイ!

おっ……

おっ……

おっ……

おっ……

おっ……

おっ……



はあっ

おっ……

おっ……

おっ……

おっ……
なんかにっほー
汁がさるん

おっ……

おっ……

おっ……

おっ……

あっ

おっ……



出すぞっ

はあ…
でっけいっ

えっ…
やめっ…

んんん



ひっ…

うし…

そらー！
そらっ！

んんん
んんん

あっ…俺もっ…

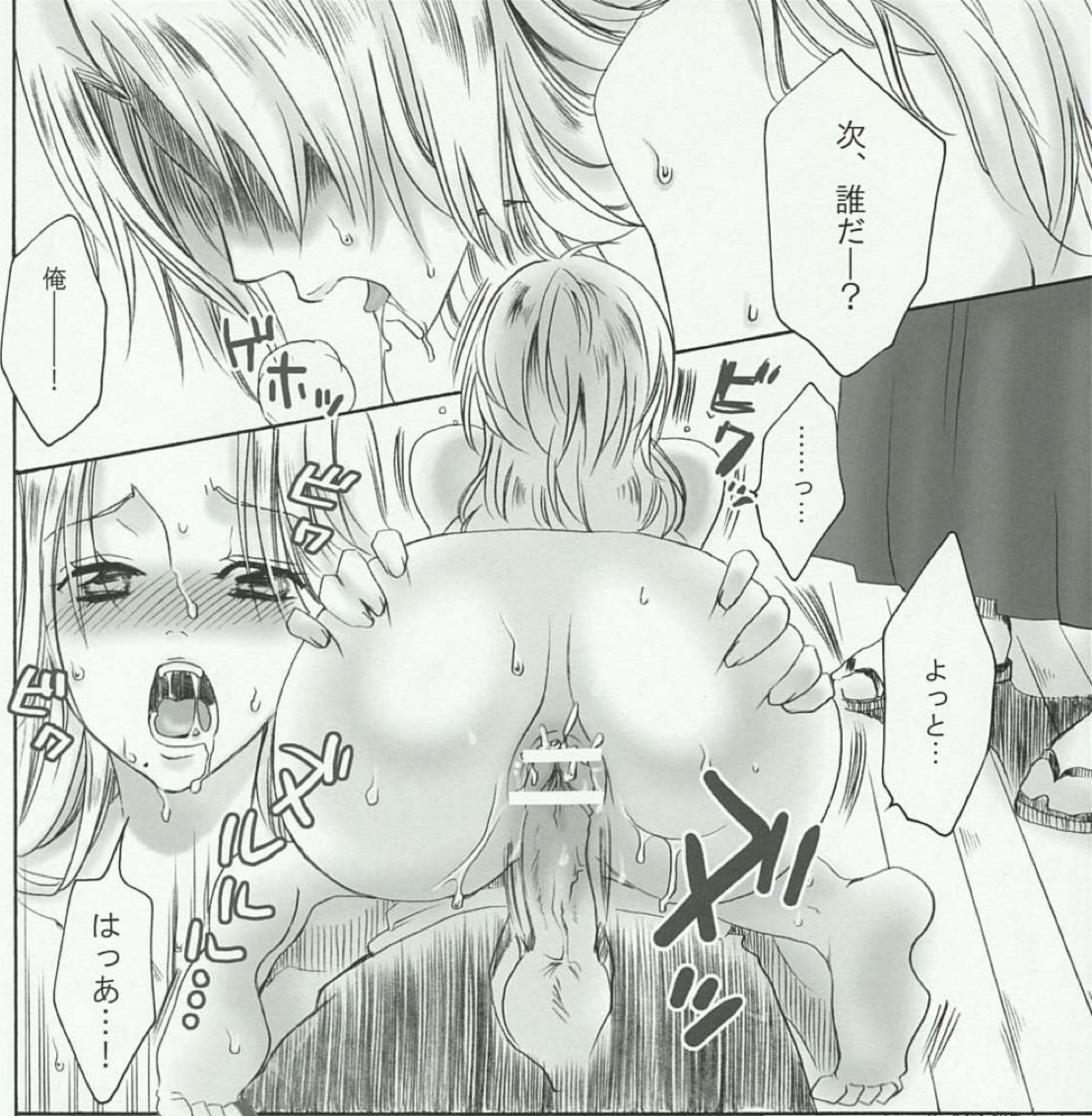


あうっ！

おー
すげー量

んんん
んんん

ドドド





ひっ……いっ痛……!

グ
グ

グ
グ

グ
グ

あっ……

うおっ
締まる締まる!

グ
グ
グ

グ
グ

グ
グ

グ
グ



ぐちゃゅ

ぐちゃゅ

あう…

ああ

ぐちゃゅ

ぐちゃゅ

ぐちゃゅ

いやあつ

あつ…はあ

頭の中も…もう
何も考えられない…

ああ…お腹の中…
何か…変つ…

ぐちゃゅ

もう…



あッ…

熱い…!

はあはあ…

うわーこれじゃ
子供ができて
おかしくねーな
ハハハ…

ありがとな
松本さん!

あー
スッキリしたあ

フッ…

ホッ

ホッ

ビュ

ジュッ

ジュッ

ドブ



またね〜

ギン……

こんなことが
何度か続き

私は心身共に
朽ち果ててしまい
そうだった……

その日までは



今日からお前は
十番隊の副隊長

隊長補佐として
よろしく頼む

あったかい手……

おっ……

十番隊副隊長になった
私に手を出す者は
いなくなった

あつ
隊長！

こんなところで
寝てるんですかあ？

仕方ねーだろ
他にないんだから

だったら織姫の
部屋借りましょうよ

夕方まで
帰って来ないって
言ってたし



そんな勝手にっ…

疲れてるんでしょ？

大丈夫ですよ

そんな事で怒るような子
じゃないですから

そういう

問題じゃ…

さあ

こっちは



い…いいのか…？

だから

いいんですよ
仮眠程度だし



なあ…
松本…





うっわわ!

ビクッ



…ったく…
あんまりこっち
寄んなよ

え——?
もしかして隊長
照れてます?

んん



なっ…
なんだ
お前はっ…

私も疲れてるん
ですよ

いいじゃ
ないですか



うれしー
私のこと意識して
くれてるなんてっ

おっ…おいっ

照れることないじゃ
ないですかー
私と隊長の仲…

わっ

んん



本当にたつて...?

っっ...

疲れてる
からかなっ...



隊長...



隊長が少しでも
私のこと...女として
思ってくれるなら...





あッくっ…

あッ

松本……ッ



いつでも出して
いいですからね

ぷんぷん…



松本…

お前っ…

隊長の感じてる顔
すごく…イイです



市丸ギンの
ことがっ…

すっ…

イッ…!!

ヒューッ



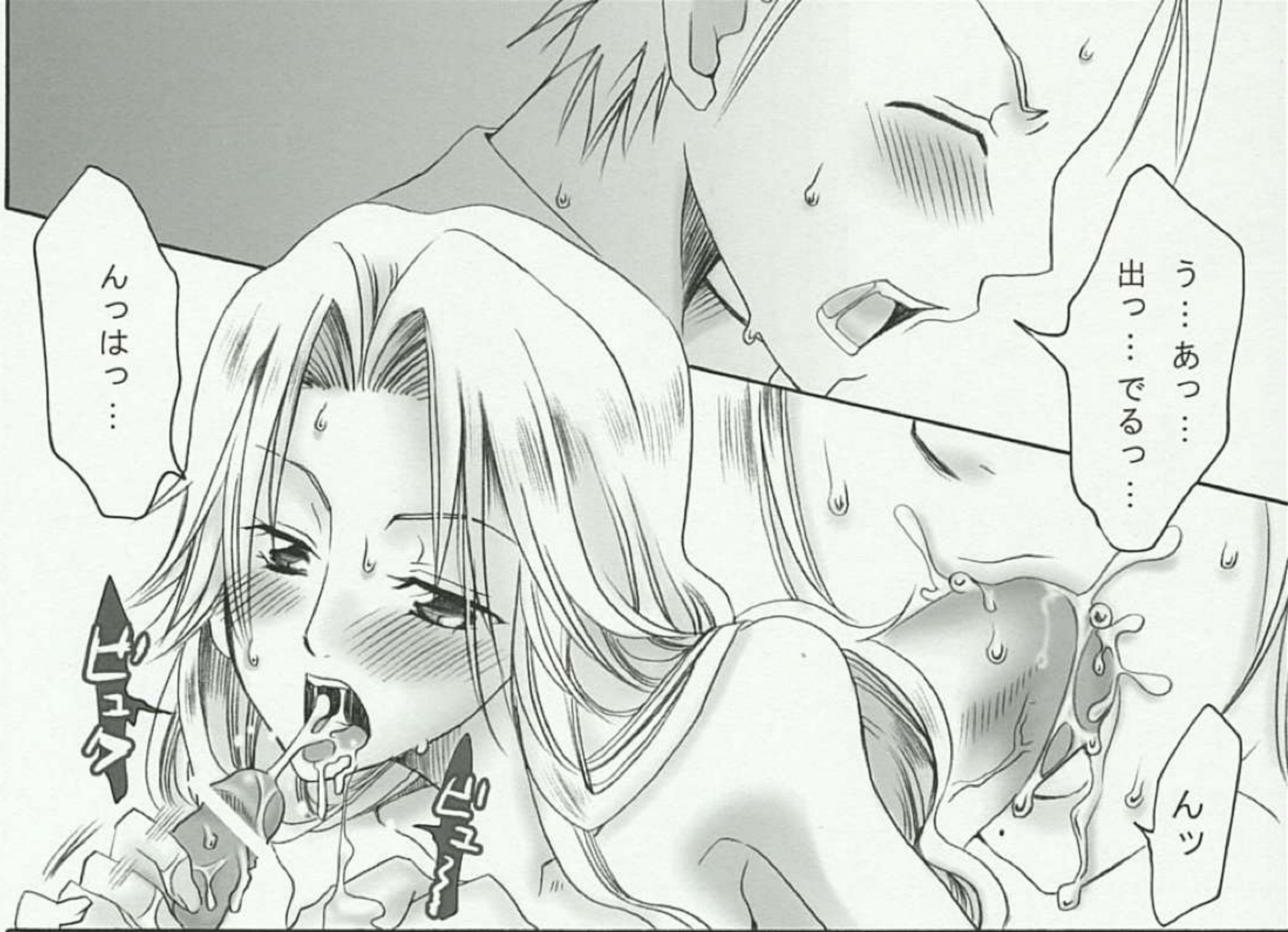
松…本っ…
ちよっ…

はっ…!!

んっ…

はっ…!!

はっ…!!



んっはっ…

う…あっ…
出っ…でるっ…

ゴクゴク

んっ



ふふっ…
飲んじやいました

織姫のベッド
汚す訳にはいかない
ですしね



んっ

んふ…



んっ



…松本…
早く…出せ

んっ

んっ

……っ！

か
あ
……

どういつつもり
なんだ？

お前っ…

きや…？

いっ

違うか？

市丸ギンのことを
忘れようと 躍起に
なっているように
みえるぞ

俺にはお前が

え……



嬉しい...

お前の望み通りにしてやるよ

.....

だったら?



ぬちゅ...!

ああ...

もう...
大丈夫だから...

すぐ下さい...

ぐい

ぐい



アッ!!!

あッ...あ

フ...

隊っ...長...

ああ...いきなりっ...:そんな

はあッ

カッ

カッ

カッ

カッ

ほちゅ

あッ

ほちゅ

たろっ

|||

ほちゅ

ほちゅ

たろっ

だって
忘れたいんだろ？
あいつのこと…

ほちゅ

あッ

ほちゅ

はあ

……
はい
……

ほちゅ

ほちゅ

ぬっ

でも……
あの……

はあ

ほちゅ

ぬっ

|||



こっちの方がいいの？

.....?
.....?



...だって...隊長の顔見ていたいですから...

ズンズン!

ザン



ずんずん

ん

ん

ん



バツカ...
それじゃまるで...

あっあっ！

ビクッ
ビクッ

あーっ

ハイ

ハイ

フ...

フ...

フ...

ねえ隊長...

ん？

私をこれからも
ずっと隊長のお側に
いさせて下さいね

そりや当分は
そうなるだろうけど
...そうじゃない。

だって長期戦に
なりそうだし

はあ...?
何が...?

私は...

ウフフ

ライバルも
いるし...

素直に『好き』とか
言ったり 甘えるなんて
柄じゃないから

...でもいつか...

想い人に
あんなことまでして
自分から遠ざけようと
するなんて...

あなたも
変わった人ですね

...もうその話は
無しって言うたやろ

いいねん
これで...

●終●



こんにちは。YU-R Iです。

この度はお付き合い、有難うございました！

約5ヶ月振りの同人誌です…（汗）。

本当は乱菊 × 日番谷で軽めのショート漫画を描くはずだったのですが、1冊丸々乱菊でいこうと決めてから、内容変更…。

かなり男性向け要素が入りました（汗）。

乱菊とギンの絡みも大人っぽくて好きなんです、日番谷隊長との凸凹カップルが更に萌えなんですよ！（笑）


そんな訳でうちの乱菊さんは隊長ラブです…。

相変わらず碎蜂も大好きなのでいつか描きたいです…！再登場希望…（><）

INFORMATION

- 『くりおね社』はYU-R I個人の成人向け中心サークルです。
- 現在はワンピース、ブリーチを中心に他WJ系で活動しております。
- 個人での通販は行っておりませんので、当サークルの発行物は当サークルの参加しているイベント（コミケ、関西の大型イベント等）あるいは、各同人誌委託書店（虎の穴、メロンブックス等）にて探してみてください。
- 最新情報は当サークルのHPにてご覧下さい。





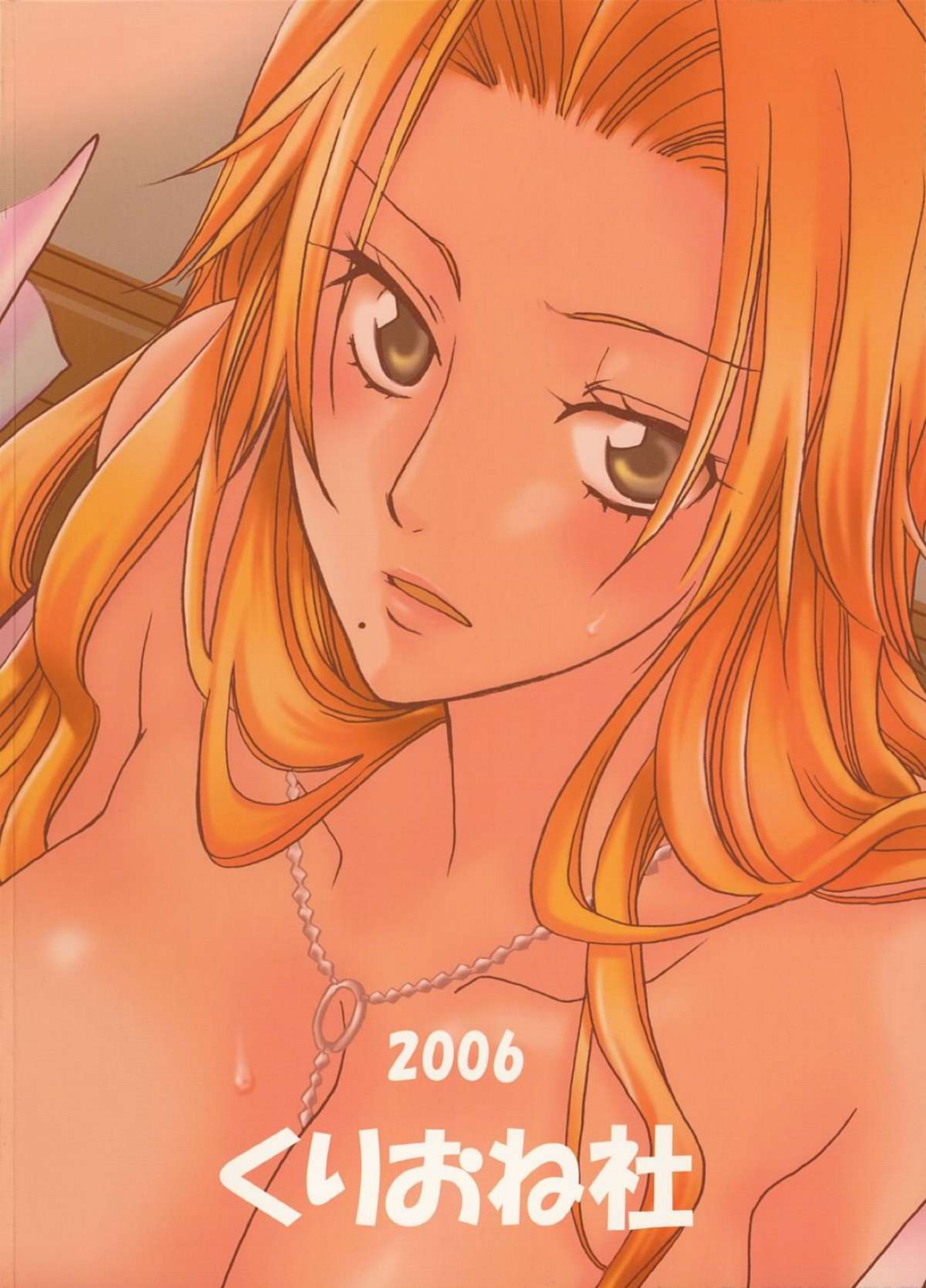
●黒蝶乱舞●

奥付

発行 / くりおね社

発行日 / 2006年6月4日

※本書は成人向け指定本です。18歳未満のご購読を禁じます。
※本書の本文の一部、または全ての無断転載、転用を禁じます。
スキャン画像のインターネットアップロードも絶対にやめて下さい。
ファイル交換なども同様です。



2006

くいおね社